

分散分析関連の推定コマンド

分散分析 (ANOVA: analysis of variance) あるいは共分散分析 (ANCOVA: analysis of covariance) に関係したコマンドとしては、単変量モデルを対象とした `anova` と多変量モデルを対象とした `manova` の 2 種類があります。また `anova` の機能に制限を付けて使いやすくした `oneway`, `loneway` というコマンドも用意されています。

1. `anova` ([R] `anova` (*mwp-042*) 参照) は ANOVA/ANCOVA モデルのフィットを行います。汎用的なコマンドで一元配置に限らず多元配置の構成にも対応しています。またネストモデル、混合デザインモデル、反復測定 (repeated-measures) モデルの分析も行えます。
2. `oneway` ([R] `oneway` (*mwp-042*) 参照) は一元配置 ANOVA モデルに特化したコマンドです。また多重比較検定 (multiple-comparison tests) の結果も出力されてきます。
3. `loneway` ([R] `loneway` 参照) は `oneway` と同様の機能を持ったコマンドです。`oneway` の場合、グループ変数のレベル数としては 376 までに限られますが、`loneway` の場合には 798 のレベルまで扱うことができます。またクラス内相関等、`oneway` ではサポートされていない統計情報も出力されてきます。
4. `manova` ([MV] `manova` (*mwp-103*) 参照) は MANOVA/MANCOVA (multivariate ANOVA/ANCOVA) モデルのフィットを行います。一元配置に限らず多元配置の構成にも対応しており、またネストモデル、混合デザインモデルの分析も行えます。

